共同生活援助（ホームにじ）事業報告書

Ⅰ．利用者支援の状況

１．入居者の状況

定員　２２名　令和３年３月３１日現在　在籍　２１名（男性１５名、女性６名）

	性別	年齢	障害支援区分	実施機関	住居	日中活動
1	男性	４５	4	柏原市	ホームにじ	高井田苑すてっぷ
2	女性	４２	3	柏原市	ホームにじ	高井田苑すてっぷ
3	女性	４９	6	八尾市	ホームにじ	高井田苑
4	男性	５３	4	柏原市	ホームそら	高井田苑
5	男性	２９	5	八尾市	ホームそら	高井田苑すてっぷ
6	女性	３９	4	柏原市	ホームそら	高井田苑すてっぷ
7	女性	５５	5	八尾市	ホームそら	高井田苑すてっぷ
8	男性	３４	3	柏原市	ホームはれ	夢工房くるみ
9	男性	50	5	松原市	ホームはれ	高井田苑すてっぷ
10	女性	３３	4	柏原市	ホームはれ	風の森
11	女性	30	3	交野市	ホームはれ	高井田苑
12	男性	20	4	柏原市	ひなた	高井田苑すてっぷ
13	男性	40	5	柏原市	ひなた	高井田苑
14	男性	６３	4	柏原市	ひなた	高井田苑
15	男性	４８	5	堺市	ひなた	高井田苑
16	男性	４３	6	八尾市	ひなた	高井田苑
17	男性	47	4	柏原市	ひなた２	高井田苑
18	男性	50	5	寝屋川市	ひなた２	高井田苑すてっぷ
19	男性	３４	5	柏原市	ひなた２	高井田苑
20	男性	50	5	東大阪市	ひなた２	高井田苑
21	男性	４７	5	柏原市	ひなた２	高井田苑
22						

２．健康管理

看護職員中心に、地域の医療機関と連携を取りながら健康管理に努めた。看護職員が定期的に各住居を巡回することで、利用者の体調を確認し、早期の体調変化等の状態把握を行えた。また巡回することで、塗布薬等の在庫の管理も行う。

高井田苑の生活介護サービスを利用している利用者は高井田苑の他利用者とともに

定期健康診断は年２回、歯科健診は年１回実施した。１１月にインフルエンザの予防接種を行った。

　他法人の日中サービスを利用している利用者はそれぞれの事業所の健康診断とインフルエンザの予防接種を行っている。

毎月１回体重測定を実施している。

　新型コロナウイルスの対策として利用者、職員の検温を行い、玄関に消毒液を置いて帰宅後に消毒する等の予防に努める。また、緊急事態宣言や社会の感染状況に合わせて、利用者の帰省や外出等の調整を行い感染予防に努める。

３．栄養管理

　夕食と休日の昼食はタイヘイ株式会社のケアホームメニューを利用し、栄養計算された食事を提供している。

　朝食は生活支援員が中心に、買い物や大阪いずみ市民生活協同組合を活用して食材の調整を行う。

　ひなたは休日の昼食メニューを利用者や職員にアンケートや意見を聞いて献立を考える等、利用者が希望するメニューの提供に取り組んでいる。

４．安全管理

　各ホームには消防署への火災通報設備を設置、避難誘導灯、消火器を設置している。

ひなたはスプリンクラーも設置している。

１１月にフジタカ防災設備に依頼し各住居の消防設備点検を行った。

年２回、火災を想定した避難訓練を実施した。

Ⅱ．職員体制

１．職員数

職　名	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	世話人	看護師	事務員	合計
常勤	1(兼務)	1	2		2	3(兼務)	6
非常勤			1	24			25

２．会議の運営

　今年度は密を避ける為、定期的に行っていた会議を中止して、アンケート形式で各職員と意見交換し情報や支援隊方法の共有を行った。

３．研　修

高井田苑の人権研修に世話人が参加する。

防災研修として防災マニュアルを職員間で回覧する。

Ⅲ．余暇支援

１．移動支援・行動援護サービスの利用

ホームにじ、ホームそら、ホームはれの利用者全員とひなたの利用者５名がさんぽーとの移動支援、行動援護サービスを利用して休日の外出している。

３名の利用者は他法人の移動支援サービス等を利用している。

新型コロナウイルスの影響で繁華街や密になる環境を避け、社会の状況と利用者の希望やニーズに合わせた計画を立てる。

2．利用者全体で集まるイベントを控え、職員体制に合わせて、デリバリーやドライブスルー等を利用して各住居で食事会を行った。

Ⅳ．短期入所事業

地域にお住まいの方４名と契約している。